



第1回 海・川の “聞き書き甲子園”

開催
決定!

漁師、海女、船大工、釣り竿づくり…。

海や川の環境を守りつつ、その恵みを得て暮らしてきた「海・川の名人」。

その知恵や技、生きざまを「聞き書き」してみませんか？



主催：第1回 海・川の“聞き書き甲子園” 実行委員会

(社団法人 全国漁港漁場協会 全国内水面漁業協同組合連合会 自然再生を推進する市民団体連絡会*)

後援：水産庁



助成事業

このイベントは競艇の交付金による日本財団の助成金を受けて実施します。

*この会は NPO法人海辺つくり研究会、NPO法人全国水環境交流会、里地ネットワーク、NPO法人共存の森ネットワークの4者から構成されています。

（海・川の“聞き書き甲子園”の参加者は、森の“聞き書き甲子園”の参加者と共に、研修からフォーラムまでのプログラムに参加していただきます。詳しいスケジュールは裏面をご覧ください。）

第1回 海・川の“聞き書き甲子園”

この事業は第9回森の“聞き書き甲子園”と同時開催いたします。

募集内容

- 参加資格** 高校生 ※定時制、通信制の高等学校、高等専修学校、特別支援学校（盲学校、聾学校及び養護学校）高等部等に在籍する生徒も含まれます。
- 応募方法** 下記の参加申込書に必要事項を記入し、「第1回海・川の“聞き書き甲子園”」への参加動機を書いた作文（原稿用紙1枚・400字程度）とあわせて、**7月1日(木)必着で、事務局宛に郵送**してください。
※参加申込書は、森の“聞き書き甲子園”ホームページからもダウンロードできます。
森の“聞き書き甲子園”HP <http://www.foxfire-japan.com/>
※ファックス、電子メールなどによる応募は受け付けておりません。
- 募集人数** 20名
- 参加費用** 無料 ※申込み多数の場合は、提出いただいた作文による選考を行います。
※選考結果は、8月上旬までに参加決定者に対して通知します。

お申込み・お問い合わせ先

〒154-0004 東京都世田谷区太子堂 5-15-3 R-rooms 三軒茶屋 1-A
NPO 法人共存の森ネットワーク内自然再生を推進する市民団体連絡会
海・川の“聞き書き甲子園”実行委員会事務局
TEL:03-6450-9563 FAX:03-6450-9583 E-mail:info@foxfire-japan.com

実施スケジュール

第1回海・川の“聞き書き甲子園”は以下のスケジュールで実施します。
すべてのスケジュールに参加できることが応募の条件となります。
※事前研修、名人への訪問に係わる費用（交通費等）は主催者が負担します。

2010年7月1日……………参加募集締切
8月上旬……………参加者決定
8月11日～14日……聞き書き事前研修 会場：高尾の森わくわくビレッジ（東京都）
9月中旬～12月……名人を訪問、「聞き書き」取材、レポート作成
2011年3月下旬……………フォーラムにて成果発表

第1回 海・川の“聞き書き甲子園”参加申込み書

参加希望者	フリガナ			
	氏名			
	年齢	歳（西暦 年 月 日生まれ）	性別	男 女
	住所 電話番号	〒（ - ）	電話番号（ - - ）	
	E-mail※1			
	フリガナ			
高校名			高等学校 年 組	
高校所在地 電話番号	〒（ - ）	電話番号（ - - ）		
東京までの交通手段※2	自宅 ⇒	⇒ 東京駅または羽田空港		

※注1 「E-mail」欄は、電子メールの送受信が可能なパソコン、携帯電話等をお持ちの方のみアドレスをご記入ください。

※注2 自宅から東京駅または羽田空港までの交通手段（JR、飛行機、高速バス等）を全てご記入ください。ご記入いただいた情報をもとに、8月11～14日の研修参加チケットを手配いたします。

保護者

保護者氏名※3		印
住所 電話番号	〒（ - ）	電話番号（ - - ）

※注3 「保護者氏名」欄に押印がない場合は、受理できません。また、「保護者氏名」欄は、原則として保護者本人をご記入ください。

アドバイザー

フリガナ		生徒との関係	担任教師・その他（ ）
アドバイザー氏名※4			
住所 電話番号	〒（ - ）	電話番号（ - - ）	

※注4 参加高校生が取材活動等を行う際のアドバイスや緊急時等における事務局と高校生との連絡・調整をしていただける大人の方。高校の担任または部活動の顧問の先生等。